



本町っ子ゆうゆうプラザ



会場	開設	令和4年度の活動状況				
		参加人数			開設期間 曜日・日数	講座数
本町小	H20.6	子ども (参加率)	実施委員	サポーター	6/13～12/5 月13・土7・日1 計21日	14
		53人 (19.1%)	13人	48人		

1 実施委員長・校長先生からのメッセージ

「本町っ子ゆうゆうプラザ15周年を迎えて」

実施委員長 平田 昭子

本町っ子ゆうゆうプラザは15周年を迎えました。

昨年に引き続き、感染症対策のため人数制限・学年制限などの対策を講じて活動しました。そのためか、今年度の参加人数が53名で全盛期の3分の1ぐらいに、かなり少人数となりました。余裕をもって活動することができたのは良かったのですが、やはりたくさん子どもたちに「ゆうゆう」の良さを体験してもらいたいため、次年度は月曜日の講座を増やしたいと考えています。

さて、今年15周年を迎えて改めて思うことは、「ゆうゆう」に参加した子どもたちの様子・成長を見ていると確実に地域の大人との交流がプラスになっているという事を感じます。人前に出て発表する力（積極性・自信）が身についた子や思いやりの心等、子どもたちの成長を見ることができ嬉しく思います。

サポーターの皆さんも同じ思いで活動しているのだと感じますし、自身の活力にもなっているのだと思います。まだまだコロナ禍の中、子どもたちのためにサポートして下さり改めて感謝申し上げます。また、大森校長先生をはじめ諸先生方のご協力に感謝申し上げます。ありがとうございました。

「子どもたちの体験や絆を深めるゆうゆうプラザに感謝」

本町小学校長 大森 正樹

本町っ子ゆうゆうプラザ実施委員並びに講座講師、サポーターの皆様には、子どもたちの潤いのある活動を支援していただきありがとうございました。

今年度も、新型コロナウイルス感染症の拡大防止に留意しながら、講座を準備・運営いただきました。本町っ子ゆうゆう15周年の年に、多くの子どもたちが講座に参加し、スポーツをしたり、自然や科学に触れたり、囲碁や手品を教えていただいたりと、多様な体験をしながら交流の輪を広げることができたことに感謝いたします。子どもたちの笑顔にエネルギーに、保護者や地域の方の絆を更に深め、本町っ子ゆうゆうプラザが発展していくことを祈念しています。

講座を提供していただいている実施委員長はじめ指導者や委員の皆様には、コロナ禍が続き運営も大変だとは思いますが、子どもたちの健やかな成長のために、引き続きご支援を宜しく願います。

2 本町っ子ゆうゆうプラザ活動の紹介

(1) 取り組み状況

- 開校 (6/13) 放送のみで活動初日
- 閉校式 (12/5) 全校児童対象に実施
- 実施委員会 (4/18、4/28、5/16、7/4、9/5、10/24、11/21、12/19、1/23、3/13)
- サポーター会議 (5/30、12/5)
- 児童プレゼン・申込書配布 (5/2)
- 申込受付 (5/9、5/10、7/15)
- キッズサポーター説明会 (6/6)
- 5・6年生との閉校式の打ち合わせ (11/21)
- 情報交換会 (11/22)
- 「まなびすと久喜」パネル展示 (2/5)
- イベント「本町っ子ども祭り」ボッチャ大会開催 (9/11)
- ゆうゆう NEWS 発行 41~44号 (7/20、9/15、10/20、12/20)

(2) 講座紹介

《月曜講座》



★卓球★

参加児童 11名。体育館の2階でラケットの正しい持ち方を教えてもらい、サーブやラリーの練習をしてからゲームを楽しみました。



★陸上★

参加児童 22名。じゃんけんゲームや5人10脚、的当てゲーム、リレー対決等をして遊びました。元気いっぱい楽しんでいる姿が印象的でした。



★ドッジボール&サッカー★

参加児童 21名。ドッジボールはボール投げの練習をしてからゲームを楽しみました。サッカーはゴールめがけてボールを追いかけてグラウンドいっぱい元気に走ります。楽しいです。



★グラウンドゴルフ★

参加児童 13名。晴れの日にはグラウンドいっぱい使ってグラウンドゴルフを楽しみました。雨の日には体育館でバドミントンをして楽しみました。



★フォークダンス★
参加児童 4名。ジングルベル、タタロチカ、マイムマインを音楽に合わせて踊りました。去年もやっていたのですぐに踊れました。



★囲碁同好会★

参加児童5名。ルールを覚えて「次の手を考えよう」をヒントに対局を始めました。死活の勉強もしましたが、なかなか難しかったようです。真剣に楽しくやっています。



★手品クラブ★

参加児童5名。輪ゴムや新聞紙を使った手品や、皿回し、曲がる紙、消える力士、1円玉の穴通し等、たくさんの手品に挑戦しました。



★古久喜公園で自然観察をしよう★

参加児童13名。雨のため、野草・樹木リストをチェックしながら学校の周りを観察しました。49種類の野草や樹木がありました。

《土曜講座》



★理科実験教室★

参加児童9名。実験の内容はトルネードリング、舞い上がるヘリコプターゴマ、紙コプターです。ご家族も一緒に作って飛ばして楽しんでいました。



★石けんであそぼう★

参加児童5名。廃油で作ったせっけんを熱いお湯で溶かして上履やコンロの五徳等を洗いました。漂白剤と蛍光増白剤の勉強もしました。



★絵手紙★

参加児童4名。「ありがとう」「げんきでね」「大好きだよ」素敵な言葉が書いてあって感激しました。



★自然を楽しもう★

参加児童本町っ子14名、ほくとっ子32名。古久喜公園で虫やメダカ、草花の観察をしました。元気いっぱい楽しんでいる姿が印象的でした。



★ペットボトルロケットを飛ばそう★

参加児童本町っ子12名、ほくとっ子約30名。昨年に引き続き合同で行いました。手作りのペットボトルロケットを大空に向けてより遠くまで飛ばして遊びました。両校の交流もでき良かったです。



★ロボットを作ろう★

参加児童本町っ子2名、ほくとっ子3名。細かい部品が多くて難しかったけど、2日間で完成しました。動作テストをしてから遊びました。自作のロボット最高です！

★本町っ子子ども祭り「ボッチャ大会」★

第6回本町っ子子ども祭りを開催しました。本町小地区コミュニティ協議会の皆さんを中心に総勢60名が参加し、先生・ゆうゆう・児童と一緒のチームを作り、大いに盛り上がりました。



★閉校式★

12月5日、全校児童対象に閉校式を行いました。キッズサポーターが司会進行し、今年度の活動の報告、児童・サポーター代表者の発表等を行いました。手品の披露の際は大変盛り上がりました。

★本町っ子ゆうゆうプラザ15周年を振り返って★

サポーター 平山かおる

本町っ子ゆうゆうプラザがスタートした時、子どもがやってみたくて参加し、私もサポーターと一緒に始めました。その後、子どもが卒業してからも残ってサポーターを続けてきました。

なぜなら、子ども達と一緒に活動することで心も体も元気になれたからです。

このような放課後あそびを最初に立ち上げて下さった方々、それを運営して下さった委員会の皆様、いろいろなことに協力して下さいました先生方や保護者の皆様には感謝しかありません。

この本町っ子ゆうゆうプラザが、末永く続いていくことを心より願っています。

3 本年度の成果

- ・感染症対策を講じて活動しました。
- ・昨年に引き続き、開校日は式を行わず放送のみで講座の活動を行いました。
- ・閉校式は全校児童対象に開催しました。本町っ子ゆうゆうプラザ15周年という記念の年だったので、長年にわたりサポーターをして下さっている代表者5名の皆様に「ゆうゆうプラザに対する思い・感想等」を発表していただきました。また、「手品クラブ」指導者による手品の披露もあり、充実した閉校式ができたと思います。
- ・土曜日の3講座をほくとっ子ゆうゆうプラザの皆さんと合同で開催することができました。
- ・ゆうゆうNEWS 41・42・43・44号を発行しました。

4 今後の課題

- ・感染症対策のため制限をかけて活動してきましたが、様子を見ながら緩和できる所は緩和し、講座を増やす方向で検討したい。